

# CAMPY シリーズ解説書

デキル・シンプル・イージー

# CAMPY

キャンピー

## 取扱説明 ハンドブック



<http://www.tailwalk.jp>

### セットアップ

ロッドをつなげた時の接続部は下の図のように少し隙間があるのが正常です。

ロッドは真っ直ぐつなぎ、糸はすべてのガイドリングに通してください。

リール  
(糸巻き)

ライン(糸)は根ズレや紫外線で劣化するものです。付属されているライン(糸)にヨレ(コイル状のちじれ)や傷などの症状が見られた場合には早めに交換しましょう。標準装備されているラインはテストラインですので早めに交換しましょう。

巻きすぎ注意！  
(穂先を折る可能性があります)  
投げる時も15センチ前後  
たらしを確保しましょう。

キャンピーのリールはクローズドフェイスリール(スピんキャスト)という種類のリールで扱いやすく、ビギナーにオススメです。リールの種類はこのほかにベイトリールやスピニングリールなどがあります。キャンピーのロッドはベイトリール(別売り)も使用できます。

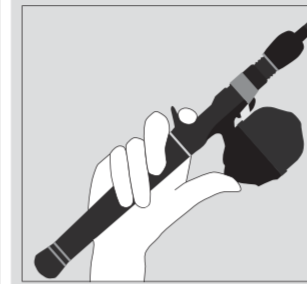
### リールの操作方法

このダイヤルでドラグ(魚が引っ張った時の糸の出る強さ)を調整します。右に回すと弱まり、左に回すと強くなります。

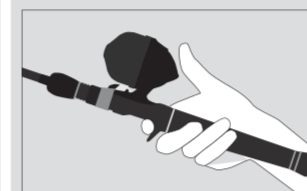
クラッチボタンを押してから離すと糸が出ます。押している間はロックされ糸は出ません

### キャスト(投げる)方法

キャストする前に糸が絡まっていないか、周りに人がいないかをよく確認してください。



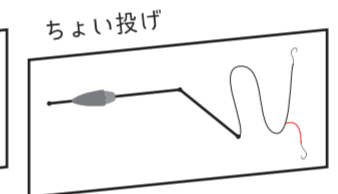
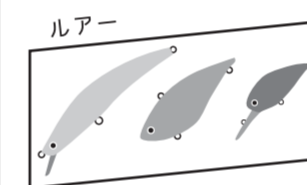
左の図のようにクラッチボタンを押したまま、後ろにかまえます。



まっすぐ前に向かってロッドを振りながらボタンを離すと糸が出て仕掛けが前に飛びます。

投げたあとはそのままハンドルを回すだけで糸を巻くことができますが、ライントラブルを防いだり空回りを防止するために糸を張り気味にして巻き取ることをおすすめします。

海や川などのルアー釣りや、防波堤などからのちよい投げなどにおすすめです。



※両モデル約5号まで使用可能です

お買い上げいただきありがとうございます。

正しくご使用いただくために裏面の注意等を必ずご確認ください。

魚は大切な資源です。  
ゴミは必ず持ち帰り、リリース前提の魚は、できる限り魚体を傷つけないなど魚や環境のためにちょっとした気配りをしましょう。ケガに気をつけてキャンピーで釣りを楽しんでください！

写真投稿ページ「テイルウォーカーフォトアルバム」にあなたの釣果を是非ご投稿ください。釣った魚の写真でホームページ&カタログを飾ろう！

テイルウォーカー フォトアルバム  
<http://www.tailwalk.jp/tailwalker>

公式ホームページ  
<http://www.tailwalk.jp>

公式フェイスブック  
<https://www.facebook.com/tailwalk>

公式ツイッター  
@tailwalk\_japan

### ご使用前の注意点

⚠ 危険	⚠ 危険 	<p>① 高圧線・架線・電線による感電に注意してください。素材特性上、電気をよく伝えます。したがって電線等に接触すると感電する恐れがあります。場合によっては死亡事故につながります。特に高圧線の下では絶対に使用しないでください。高圧線の場合、近寄っただけでも高圧線から放電し感電する場合があります。</p> <p>② 釣場以外の場所で釣竿を使用し電線に触れる事故が発生しています。釣竿を使用するときは周囲の安全に十分注意してください。</p> <p>③ 落雷による感電に注意してください。使用中、雷が発生した時は、釣竿をただちに仕舞い込むか、釣竿から離れるようにしてください。</p>
⚠ 警告	⚠	<p>① 投げる時は周囲に人がいないか十分に安全を確認してください。釣針、ルアーフック、オモリ等が当たると非常に危険です。</p>

### 実釣における注意点

⚠ 注意	⚠	<p>① 固着の外し方 釣竿の固着(継ぎ目が食い込んで外れない時)は、継目の両側近くに滑り止めを当てて握りお互いに逆方向にヒネリながら押して、継目をゆるめてください。この際、一気に力をいれると、釣竿の継目に手をはさみけがをすする恐れがありますので、注意しながら徐々に力を入れてください。</p> <p>② 根掛りの外し方 根掛り(釣糸、しかけが引っ掛かり外れない状態)した時は、釣竿をおおらず糸を手にとって切るようにしてください。釣竿を無理におりませずと竿が折れてけがをすする恐れがあります。また、糸を手取る場合は糸で手を切る場合がありますので手袋やタオルで手を保護してください。</p>
------	---	--

### ロッド取扱上のご注意

- ラインが絡んだ状態でキャストしないで下さい。破損の原因となります。
- キャストの際、後方の障害物などにルアー・フライが引っかかった場合、破損する可能性があります。充分注意して下さい。
- 取り込みの際、ロッドを起こしすぎたり、ロッドの中間部を持って魚を引き寄せるとはお止め下さい。また、ゴボウ抜き等のご使用下さい。
- 根掛りや障害物に糸が絡んだときは、ロッドをおおらず糸をつかみ、引っ張っては決して下さい。

### 使用後のお手入れ

使用後は必ずお手入れをして下さい。また、ぬれたままのロッドを車のトランクなどに長時間放置したり、ケースに入れた密閉状態にしておく、塗装面にプリスター(水泡)が発生したりガイド、シートの金属部が腐食するなど、破損の原因となります。

- 使用後は、真水かぬるま湯で表面の汚れや塩分を洗い落として下さい。
- 水分を抜き取った後、陰干しにして水気を完全に取って下さい。
- 表面の頑固な汚れは台所用洗剤などを含ませた柔らかいスポンジで洗うと効果的です。(市販のクリーナー、ワックスは使用しないで下さい。塗装や、時にロッドまで痛める場合があります。)



### 感電、落雷に対する注意

- 釣竿は電導体です。電線及び高圧線下では使用しないで下さい。特に高圧線は、数メートル以内に接近しただけでも放電によって感電するケースがあります。また、ロッドを伸ばしたまま踏切を渡る場合も注意が必要です。水に濡れている際は特にご注意ください。



- 雷が発生した場合は、落雷に充分ご注意ください。雷が近くなった場合、直ちにロッドを仕舞い、ロッドから離れるようにして下さい。



### リールに関する注意

\*ライントラブルや糸巻き時に際にスプールを下を向けてカップを開けないでください。ギア&ハンドル&クラッチボタンが脱落する恐れがあります。カップを開ける際はスプールを上に向けて開け、閉める際は溝と爪が噛んでいることを確認の上閉めて下さい。

### アフターサービスについて

パーツのご注文及び修理については、お買い上げの釣具販売店もしくは、全国主要釣具販売店または、下記宛にお問い合わせ下さい。

- パーツのご注文の際は、正確な商品名をお知らせ下さい。
- 修理でご依頼の際は、お買い上げの販売店まで製品(破損部分だけでなく、製品自体全部)をお預け下さい。

エイテック東京 アフター部  
Tel. 03-3963-8451

### その他の注意点

#### ロッドの曲がりについて

現在の生産技術上、グラス、カーボンの違いを問わず各部の曲がりを100%排除することは不可能です。特にカーボンロッドは繊維自体の剛性のため、ロッド全体にタレ下がりがなく、グラスに比べ曲がりが目立ちますが、強度機能上問題はありません。

#### 改造について

お客様、若しくは小売店における改造後の故障に關しては、当社では一切責任を負いませんのでご注意ください。

ATEC INC.  
〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11  
Tel. 03-3963-8451